

FUKAYA News Release

市長定例記者会見次第

平成 28 年 4 月 27 日 (水)
午後 2 時～ 3 時

1. あいさつ

2. 発表内容

ページ

- | | | |
|-----|--|---|
| (1) | 【市民とともに まちづくり】深谷市長の自治会訪問「ふれあい座談会」 | 1 |
| (2) | 【ふるさと納税は『地方創生』】
深谷市ふるさと納税 お礼品魅力向上プログラム「深谷R&Sラボ」始動! | 2 |
| (3) | 【深谷市独自の道徳教材を刊行】深谷こころざし読本 ～三偉人の心を紡ぐ～ | 4 |
| (4) | 【深谷の春の風物詩!市民参加型イベント】
第13回ふかや花フェスタ&オープンガーデンフェスタ ～花で広がる感動の和、輪、ワッ～ | 5 |
| (5) | 【ようこそ『論語の里』へ!】2016 なかんち季節のおもてなし-春- | 8 |
| (6) | 【30年以上続く、地域ぐるみの取り組み】第32回フウリン草・さつき展 | 9 |

3. 次回日程 定例記者会見

会場：市長公室

日時：平成 28 年 5 月 27 日 (金) 午前 10 時 30 分～ 11 時 30 分

【市民とともに、まちづくり】 深谷市長の自治会訪問「ふれあい座談会」

■ 目的等

深谷市では、市民の皆さまと行政が手を携え協働のまちづくりを進めておりますが、将来にわたり深谷市を存続させ、市民生活を維持するためには、医療や介護、子育てなどの行政サービスを継続して提供する必要があります。

そのためには、少子高齢化と人口減少が進行する環境においても市の収入を確保する施策を実施するほか、今後、公共施設の適正配置（統廃合を含む）、インフラの維持管理など、多くの課題を解決していかなければなりません。

こうした課題を解決するため、現在、深谷市が取り組んでいる主要施策について、広く市民の皆さまにご理解いただくことを目的に自治会訪問「ふれあい座談会」を開催します。

■ 日時

開催期間：平成28年5月～平成29年7月まで
(週1～2回の開催)

開催時間：各会、午後7時～午後8時まで

開催数：60回程度を予定

■ 場所

自治会が指定する場所（自治会館、集会所、公民館など）

■ 概要

市が取り組む主要施策などについて、深谷市長が自治会を訪問し、市民に対し直接、説明を行います。

また、市民から地域の課題やご意見をお伺いいたします。

■ 問い合わせ先

秘書室 秘書課 広聴係

電話 574-6631 (直通)

【ふるさと納税は『地方創生』】

深谷市ふるさと納税

お礼品魅力向上プログラム「深谷R&Sラボ」始動！

- ・市では、昨年7月1日から、ふるさと納税の寄附を支援するインターネット上のポータルサイト「ふるさとチョイス」を利用した、ふるさと納税を実施しています。
- ・平成27年度寄附実績 3,072人 1億7,319万5,395円

■深谷市ふるさと納税お礼品のねらいと選定方法

■ねらい

- ・地域資源の発掘
- ・地域における商品開発力の向上
- ・事業者間連携の促進
- ・市内事業者の売上向上
- ・ふるさと納税寄附金額の向上

■選定方法

平成27年度

- ・全国初の試みとして、市内事業者から参加を募り、インターネット上の国民投票で、お礼品を選定しました。

平成28年度

- ・要件に当てはまる全ての市内事業者が、お礼品の出品に随時参加できます。
- ・お礼品の参加事業者を対象に、「深谷市ふるさと納税お礼品魅力向上プログラム」として毎月1回の勉強会を行います。

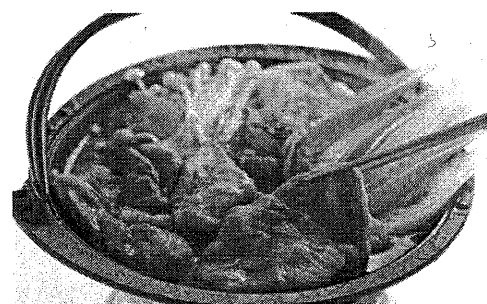
■深谷市ふるさと納税お礼品魅力向上プログラム

■コーディネーター：株式会社フェリシモ

大手通信販売会社・本市ふるさと納税お礼品のコンサルティング業務委託業者

■内容

アイディアを磨くコツ、デザイン・コミュニケーション、
 広告の基礎、販路の拡大 等
 毎月テーマを設定して、
 事業者間連携の促進と事業者の
 スキルアップにつながる
 ワークショップ等を行います。



■名称は「深谷R & Sラボ」

4月14日（木）に第1回が開催され名称が決定しました

R = 論語

- ・民間事業者を中心とした取り組みにより深谷市の魅力が高まる

S = 算盤

- ・市内事業者の経済活動が活性化する

⇒論語と算盤の両輪により、寄附者の方に、本市の地域資源の魅力を感じていただけるようなお礼品を目指していこうという意味を込めています。

■「深谷R & Sラボ」今後の展開

■次回の「深谷R & Sラボ」

- ・5月12日（木）

講演会

「今、求められるモノづくりの秘訣～モノだけでない、情報・価値による差別化～」

講師 早崎 昭夫 氏

- ・5月13日（金）

個別相談会を予定（講演会出席者から7事業者程度）

■事業間連携の推進

- ・深谷コラボの商品開発

上半期が終了する9月を目標に、事業者間連携を活かした深谷コラボのお礼品開発を行い、その実績を活用して、寄附者の増加する年末に向けて、深谷市の魅力を全国に発信してまいります。

「ふるさと納税は、地方創生。」

- ・事業者間連携の促進や地域の商品開発力の向上を目指した勉強会を年間を通して行い、ふるさと納税制度を事業者のスキルアップに繋げるという取り組みは、全国的に見ても例がありません。
- ・深谷市は、地域資源の発掘とまちの魅力の再認識を、参加型手法でこれからも継続的に実施してまいります。

■問い合わせ先

深谷市企画財政部企画課

電話：574-8096



【深谷市独自の道徳教材を刊行】
深谷こころざし読本 ～三偉人の心を紡ぐ～
 (小学校第4学年～第6学年)

■ 目的及び概要

- ・ 今、地域の将来を担う子どもを育てるため、郷土の先人、歴史、文化等について学び、郷土への理解・愛着・誇りや人として必要な倫理観を育む教育が求められています。

そこで、世界文化遺産に登録された富岡製糸場設立の立役者、深谷の三偉人の生き方に触れ、その精神をしっかりと受け継ぎ、「夢とこころざしをもち、まごころと思いやりのある深谷の子」を育成するため、深谷市独自の道徳教材を刊行しました。

■ 内容

- 構成
 - ・ 小学校「高学年用」(第4学年～第6学年)
- 内容
 - ・ 深谷の三偉人、【渋沢栄一翁、尾高惇忠、葦塚直次郎】に係る道徳資料を通して、ふるさとを愛し、こころざし高く生きる子どもたちの育成をめざす教材
 - ・ 深谷ゆかりの人物・論語・深谷市歌に係る資料
 - ・ 新教科「道徳」を見据えた教材

■ 作成部数

- 7,500部作成

■ 主な配布先

- 学校
 - ・ 4月に市内各小学校の第4学年～第6学年全児童に個人持ちとして配布。平成29年度に小学校低学年版及び中学校版を刊行予定。
- 公共施設：図書館、公民館、等

■ 活用方法

- 道徳の時間
- 全教育活動
 - ・ 読書活動 (朝読、^{あさどく}家読、^{うちどく}読み聞かせ)
 - ・ 暗唱 ・ 視写 ・ 講話 等

■ 問い合わせ先

教育委員会学校教育課 (担当 本多) 電話 048-572-9578

【深谷の春の風物詩！市民参加型イベント】
『第13回ふかや花フェスタ&オープンガーデンフェスタ』
～花で広がる感動の和、輪、ワッ～』

■目的等

深谷市の特産物である「花」が持つ魅力を十分に活用し、「住民によるまちづくりの実現」、「美しい街並みの実現」、「ガーデンシティふかやのイメージアップ」を図ることを狙った市民参加型によるイベント。

■日時

平成28年4月29日（金・祝）～30日（土）

花フェスタ：午前9時～午後4時（30日は午後3時まで）

オープンガーデンフェスタ：午前9時～午後4時

■場所

花フェスタ：深谷城址公園

オープンガーデンフェスタ：市内各地（個人の庭園）

■概要

別紙のとおり

■問合せ先

深谷市協働推進部ガーデンシティふかや推進室

〒366-0815 深谷市櫛引24-2（ふかや緑の王国内）

電話：048-551-5551

FAX：048-551-5552

E-mail：garden@city.fukaya.saitama.jp

第13回ふかや花フェスタ&オープンガーデンフェスタ開催概要

名 称 「第13回ふかや花フェスタ&オープンガーデンフェスタ」

開催期間 平成28年4月29日(金・祝)～30日(土)

来場対象者 一般市民、市内外ガーデニング愛好家等

目 的 深谷市は、ユリやチューリップの切花に代表されるように、全国でも有数の「花の産地」です。

「ふかや花フェスタ」は、深谷市の特産物である「花」が持つ魅力を十分に活用し、「住民によるまちづくりの実現」、「美しい街並みの実現」、「ガーデンシティふかやのイメージアップ」を図ることを狙いに開催するものです。

また、オープンガーデンフェスタは、「人がつながる 花でつながる」をモットーに「深谷オープンガーデン花仲間」により個人の庭を公開することで、市内外を問わず、多くのガーデニング愛好家と交流を深めることを狙いに開催するものです。

これにより、市民との協働体制をさらに強化し、市民とともに盛り上げ、参加者、来場者が花や緑に対する愛着心を養えるようイベントを運営し、地場産業の振興、地域間のコミュニティ形成、子どもの情操教育の促進、防犯などに寄与し、「ガーデンシティふかや」を推進することを目的とします。

会 場 深谷城址公園(メイン会場)
深谷オープンガーデン花仲間(個人の庭)

会場ブース(レイアウト)(予定)

エリア	場 所	備 考
物品エリア	文化会館前広場	1小間=W5.4m×W3.6m×H2.0m
飲食エリア	藤棚周辺	1小間=W5.4m×W3.6m×H2.0m
ステージ	芝生広場特設ステージ	7.2m(横)×10.8m(縦)程度
ミニステージ	芝生広場	デモンストレーション等
教室	場内特設テント	特設会場
コンテスト作品展示	芝生広場・通路	ハンギングバスケット、コンテナガーデン、オリジナル箱庭、学校ガーデン、軽トラガーデン
チューリップ花絵	噴水西側	W4.5m×H2.7m
休憩エリア	随所	ベンチ等
フロントガーデン	会場内	花仲間、日本造園組合連合会埼玉県支部など
モデルガーデン	芝生広場、噴水周辺	県内農業高校ほか、市内アダプト団体
田野畑村写真展	文化会館ホール	岩手県田野畑村の震災復興の様子を写真展示

開 場 時 間 花フェスタ 午前9時～午後4時(30日は午後3時まで)
オープンガーデンフェスタ 午前9時～午後4時

入 場 料 無料

- 展示規模 出店者：物品販売28店舗 飲食販売33店舗
コンテスト展示作品：130点（予定）
ステージイベント：25団体（2日間）
ミニステージ：ガーデニングのデモンストレーション等
ガーデニング講座等各種教室
ワークショップ形式の各種体験
モデルガーデン展示（県内農業関係学校・アダプト団体）
チューリップを使った花絵、フォトスポット
- 来場者数 75,000人（二日間目標）
- 主催 深谷市・深谷オープンガーデン花仲間・公益財団法人深谷市地域振興財団

【ようこそ『論語の里』へ！】

2016なかんち季節のおもてなし - 春 -

■ 目的

「論語の里」の来訪者を増やすことを目的に、PR活動やおもてなし事業を行い、「論語の里」の集客率と知名度アップを図ります。
またボランティアを活用した継続的な事業を行うことで、市民の活躍の場と市民協働の推進を図ります。

■ 概要

ゴールデンウィーク期間中、渋沢栄一翁と論語の里および周辺関連施設の通常公開に合わせて、来場者の方に観光案内やパネル展示による論語の里のPR、無料のお茶とお菓子のサービス、季節の野菜や藍染製品などの物品販売を行います。

なお、この事業は、「渋沢栄一翁と論語の里」ボランティアの会と協力して行います。

■ 日時

4月29日(祝)～5月8日(日) 午前10時～午後4時
(深谷駅市民ギャラリーは30日から)

■ 場所・開催内容

旧渋沢邸「^{なかんち}中の家」南側施設(深谷市血洗島247-1)

・無料のお茶とお菓子のサービス

深谷駅市民ギャラリー(JR深谷駅2階 深谷市西島町3-1-8)

・パネル展示による論語の里のPR、観光案内

■ その他

【同時開催イベント】

4月29日(祝)～5月1日(日) 午前9時～午後4時

・国指定重要文化財日本煉瓦製造施設(ホフマン輪窯6号窯・煉瓦史料館)の特別公開

5月2日(月)・3日(祝)

・藍染製品の販売(場所:旧渋沢邸「中の家」^{みなみんち}駐車場敷地内にある南の家)

5月8日(日)

・論語講座(場所:旧渋沢邸「中の家」^{ふくや}副屋)

時間:午後2時～、資料代:200円

※ゴールデンウィーク期間中も、旧渋沢邸「中の家」、渋沢栄一記念館、尾高^{じゅんちゆう}惇忠生家、^{せいしどう}誠之堂・清風亭は通常公開(午前9時～午後5時)

■ 問い合わせ先

渋沢栄一記念館(TEL048-587-1100)

※日本煉瓦製造施設の特別公開は文化振興課(TEL048-577-4501)へ

【30年以上続く、地域ぐるみの取り組み】 第32回フウリン草・さつき展

■ 目的等

フウリン草は、栽培が難しく、過保護でも放任でも良い花は咲かないと言われており、子供を手塩にかけて育てると非常に良く似ていることから、八基地区青少年健全育成会では、昭和60年に始めてから今年で32回を数え、自治会をはじめ地域ぐるみの特色ある取り組みとして開催しています。

- 日時 平成28年5月27日（金）～5月29日（日）の3日間
午前9時～午後5時（ただし、最終日は午後3時まで）

- 場所 渋沢栄一記念館・八基公民館（深谷市下手計1204）

■ 概要

昨年は、約2,000人の入場者を数え、市内外からの問い合わせも多く、季節の風物詩といえる行事として例年、好評をいただいております。

また、丹精を込めて栽培した彩り豊かなフウリン草やさつきの展示を行うとともに、ふかや市商工会やスポーツ少年団、交通安全協会による物産販売を同時開催し、深谷名物「にぼうと」や地場産の花や野菜の販売を通じて地域の賑わいを創出し、地域の活性化の一助とします。

■ その他

主催 八基地区青少年健全育成会、八基公民館、緑と花の愛好会
協賛 ふかや市商工会豊里支所、豊里サッカースポーツ少年団、交通安全協会八基支部

■ 問い合わせ先

八基公民館（電話048-598-7757）